

報道関係者の皆様へ

<取材に際してご注意頂きたいこと>

日本生命倫理学会第 30 回年次大会

大会長 瀬戸山 晃一

本会は学会であり自由な意見交換をする貴重な場ですので、御社の取材活動によって参加者による自由な発言が制約されることのないように十分ご配慮ください。

1 受付にて「取材目的」でお越しになったことをお申し出の上、お申し込みください。

※大会参加費につきましては、記事等による公表に向けた「取材目的」の場合にはお支払い頂く必要はありませんが、それ以外の目的（具体的には「記者」としての研鑽、情報収集等）のために参加される場合、参加費をお支払い頂くことになっております。

2 受付にて報道関係者用のネームカードをお渡しします。必ずわかるように身につけてください。

※その他「腕章」等(社名が入っているもの)があればおつけください。

3 取材されたいセッション(シンポジウム・ワークショップ・一般口演など)をお決めください。

※受付でお渡しした「プログラム集」を参考にしてください。なお「予稿集」は 1,000 円で販売いたしております。

4 各会場内で取材される場合には、セッション開始前に、会場担当スタッフ（スタッフタグをつけています）に取材希望をお伝えください。スタッフを通じて当該セッションの「座長、オーガナイザー」に、口頭で結構ですので、必ず取材許可を得てください。

5 撮影をされる際、原則として、報告資料、スライド、また参加者の顔が写らないようにしてください（基本的にはバックショット(会場全体の様子など)としてください)。発表の様子を撮りたい場合(被写体の顔が写る場合)には、必ず撮影の前にあらかじめご本人の了承・同意を口頭で結構ですので、取得されてください。

6 フラッシュ撮影はご遠慮ください。

7 参加者が発言された内容をご本人の了承・確認なく、そのまま記事にしないでください。また、取材内容を記事等にして公表される際、媒体および日付を、下記までご連絡ください。

ご連絡先：

第 30 回日本生命倫理学会年次大会事務局(京都府立医科大学 医学生命倫理学(人文・社会科学教室))

Email : kyoto30bioethics@gmail.com

以上